



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場会社名 東京急行電鉄株式会社
コード番号 9005 URL <http://www.tokyu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 越村 敏昭

問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略室 主計部 主計課長 (氏名) 常見 直明

TEL 03-3477-6168

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

平成22年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	590,977	△4.6	41,290	81.5	39,648	96.7	20,530	168.7
22年3月期第2四半期	619,688	△3.7	22,753	△30.7	20,156	△31.2	7,642	△34.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	16.44	—
22年3月期第2四半期	6.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	1,960,368	400,612	19.8	309.81
22年3月期	1,965,794	386,341	19.0	298.77

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 387,203百万円 22年3月期 373,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
23年3月期	—	3.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,157,200	△5.9	50,500	△4.2	46,500	0.8	15,000	0.7	12.01

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】4ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 1,263,525,752株 22年3月期 1,263,525,752株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 13,709,680株 22年3月期 14,996,031株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 1,249,130,274株 22年3月期2Q 1,259,106,098株

（注）自己株式については、当第2四半期連結会計期間末に従業員持株会信託口が保有する当社株式9,692,000株を含めて記載をしております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成23年3月期の個別業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	275,200	△2.7	40,500	△12.0	31,600	△13.4	22,000	288.1	17.58

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報(参考)	11
(1) 平成23年3月期 第2四半期連結決算の概要	11
① 経営成績	11
② 当社 鉄軌道業の輸送人員、旅客運輸収入	11
③ 設備投資額・減価償却費	12
(2) 平成23年3月期 通期連結業績予想	12
① 経営成績	12
② 当社 鉄軌道業の輸送人員、旅客運輸収入	12
③ 設備投資額・減価償却費	12
(3) 連結損益計算書	13
① 平成23年3月期 第2四半期連結決算(対前年同期比較)	13
② 平成23年3月期 第2四半期連結決算(対5月時点予想比較)	14
③ 平成23年3月期 通期連結業績予想(対前期・対5月時点予想比較)	15
(4) 平成23年3月期 個別決算の概要	16
① 経営成績	16
② 設備投資額・減価償却費	16
(5) 平成23年3月期 通期個別業績予想	16
① 経営成績	16
② 設備投資額・減価償却費	16

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社(連結子会社を含む)は、将来の持続的成長に必要な収支構造の変革等を着実に図りながら、引き続き積極的な営業活動と経費節減に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、不動産事業が増収となるものの、前年度に(株)札幌東急ストアを譲渡したことに伴うリテール事業の減収などにより、5,909億7千7百万円(前年同期比4.6%減)となりました。営業利益は、不動産事業をはじめ全ての事業で増益となったことにより、412億9千万円(同81.5%増)となりました。経常利益は、396億4千8百万円(同96.7%増)、四半期純利益は、特別損失にて資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額や減損損失を計上したことなどにより、205億3千万円(同168.7%増)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであり、各セグメントの営業収益は、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含んで記載しております。

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」を適用しておりますが、当社は従来の事業の種類別セグメントの区分を報告セグメントの区分としているため、前年同期比較を行っております。なお、各セグメントの営業利益をセグメント利益としております。

(交通事業)

交通事業では、当社の鉄軌道業において、当第2四半期連結累計期間における輸送人員は、JR武蔵小杉新駅の開業の影響などにより、前年同期と比べ、定期外で0.4%減少となったものの、ネットワークの拡充や沿線人口の増加により、定期では0.3%増加となり、全体ではほぼ前年並みとなりました。

前年度に地方バス事業の譲渡を実施した影響などにより、営業収益は938億1千5百万円(同5.1%減)となったものの、前年同期に計上した大井町線溝の口延伸工事の固定資産除却費等の反動減などにより、営業利益は181億1千7百万円(同45.5%増)となりました。

(不動産事業)

不動産事業では、当社の不動産販売業において、当社沿線におけるマンションの販売が好調に推移したことなどにより、営業収益は972億2千8百万円(同24.2%増)、営業利益は156億4千万円(同84.7%増)となりました。

(リテール事業)

リテール事業では、前年度に(株)札幌東急ストアを譲渡したことなどにより、営業収益は2,567億6千7百万円(同10.4%減)となったものの、費用の削減やのれん償却費の減少などにより、営業利益は41億4千7百万円(同86.9%増)となりました。

(レジャー・サービス事業)

レジャー・サービス事業では、広告業の(株)東急エージェンシーにおいて、セールスプロモーションの販売不調が続いたことなどにより、営業収益は767億3千1百万円(同3.4%減)となったものの、費用の削減などにより、営業利益は19億6千9百万円(同214.4%増)となりました。

(ホテル事業)

ホテル事業では、(株)東急ホテルズにおいて、稼働率は大きく回復したものの、客室単価が下落したことによる客室収入の減少や料飲部門の減収などにより、営業収益は419億6千3百万円(同3.6%減)となりましたが、費用の削減などにより、営業利益は3億5千5百万円(前年同期は11億3千9百万円の営業損失)となりました。

(その他事業)

その他事業では、鉄道車両関連事業の東急車輛製造(株)において、鉄道車両の売り上げが減少したことなどにより、営業収益は593億7百万円(同16.7%減)となったものの、原価率の改善などにより、営業利益は8億7千2百万円(前年同期は3千4百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に当社の設備投資により有形固定資産が増加となったものの、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前期末から54億2千5百万円減少の1兆9,603億6千8百万円となりました。

負債につきましては、有利子負債(※)が、前期末から109億8千3百万円減少の1兆316億9千万円となったことに加え、仕入債務の支払いによる減少などもあり、前期末から196億9千6百万円減少の1兆5,597億5千6百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益から剰余金の配当などを差し引き、前期末から142億7千万円増加の4,006億1千2百万円となりました。

※ 有利子負債：借入金、社債の合計

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益329億9千7百万円に減価償却費337億2千2百万円、仕入債務の減少額208億5百万円などを調整し、549億5千3百万円の収入となりました。棚卸資産の減少額が前年同期に比べ減少したことなどにより、58億7千4百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出589億3百万円などにより、合計で522億4千6百万円の支出となりました。前年同期に比べ、主に当社において固定資産の取得による支出が減少したことなどにより、155億8千1百万円の支出減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済を進めたことなどにより、153億8千3百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、本日(平成22年11月10日)、「連結業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

平成23年3月期は、前回の連結業績予想公表時(平成22年5月14日公表)においては、営業収益1兆1,710億円、営業利益465億円、経常利益405億円、当期純利益115億円を予想しておりました。しかしながら、前回予想に比べて、営業収益は138億円減収の1兆1,572億円となりますが、不動産事業における販売差益の増加や、交通事業やリテール事業等で更なる費用削減を織り込み、営業利益は40億円増益の505億円、また、持分法による投資利益の増加や支払利息の減少が寄与し、経常利益および当期純利益についても前回予想数値を上回り、経常利益は60億円増益の465億円、当期純利益は35億円増益の150億円となる見込みであります。

また、セグメント別の詳細につきましては、15ページ「③ 平成23年3月期 通期連結業績予想(対前期・対5月時点予想比較)」をご覧ください。

※上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

一部の連結子会社について、法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化がなく、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益が50百万円、経常利益が323百万円、税金等調整前四半期純利益が3,546百万円、それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は3,945百万円であります。

2. 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これにより、過年度対応分として利益剰余金期首残高が315百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益が、それぞれ33百万円増加しております。

3. 企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,010	40,738
受取手形及び売掛金	111,630	121,699
商品及び製品	18,520	18,882
分譲土地建物	55,130	57,534
仕掛品	26,238	23,833
原材料及び貯蔵品	7,878	7,908
繰延税金資産	10,119	10,245
その他	23,200	29,310
貸倒引当金	△1,146	△1,099
流動資産合計	279,582	309,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	629,820	597,780
機械装置及び運搬具(純額)	60,246	60,487
土地	574,294	571,346
建設仮勘定	138,413	143,563
その他(純額)	18,083	18,104
有形固定資産合計	1,420,858	1,391,281
無形固定資産	27,155	27,900
投資その他の資産		
投資有価証券	109,157	109,515
繰延税金資産	5,557	5,449
その他	120,195	124,786
貸倒引当金	△2,137	△2,194
投資その他の資産合計	232,771	237,557
固定資産合計	1,680,785	1,656,739
資産合計	1,960,368	1,965,794

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,173	114,568
短期借入金	278,281	308,192
1年内償還予定の社債	23,000	18,000
未払法人税等	14,395	7,700
引当金	17,270	16,080
前受金	36,939	37,394
その他	113,359	104,406
流動負債合計	576,420	606,342
固定負債		
社債	217,800	207,800
長期借入金	512,608	508,682
退職給付引当金	29,597	29,423
その他の引当金	2,727	3,330
長期預り保証金	110,397	111,058
繰延税金負債	39,881	42,791
再評価に係る繰延税金負債	11,254	11,254
負ののれん	7,668	8,646
その他	29,032	28,090
固定負債合計	960,969	951,076
特別法上の準備金		
特定都市鉄道整備準備金	22,366	22,033
特別法上の準備金合計	22,366	22,033
負債合計	1,559,756	1,579,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	121,724	121,724
資本剰余金	140,710	140,806
利益剰余金	128,919	112,169
自己株式	△6,171	△6,711
株主資本合計	385,184	367,988
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,270	△191
繰延ヘッジ損益	△46	△81
土地再評価差額金	9,043	9,329
為替換算調整勘定	△4,708	△4,027
評価・換算差額等合計	2,018	5,028
少数株主持分	13,408	13,324
純資産合計	400,612	386,341
負債純資産合計	1,960,368	1,965,794

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業収益	619,688	590,977
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	481,464	446,484
販売費及び一般管理費	115,470	103,202
営業費合計	596,935	549,687
営業利益	22,753	41,290
営業外収益		
受取利息	307	120
受取配当金	651	564
持分法による投資利益	2,174	2,219
負ののれん償却額	1,934	1,728
その他	2,479	2,956
営業外収益合計	7,547	7,589
営業外費用		
支払利息	8,687	8,221
その他	1,456	1,009
営業外費用合計	10,144	9,231
経常利益	20,156	39,648
特別利益		
固定資産売却益	—	1,061
工事負担金等受入額	276	935
特定都市鉄道整備準備金取崩額	946	946
受取補償金	1,535	—
その他	898	778
特別利益合計	3,657	3,722
特別損失		
工事負担金等圧縮額	264	572
特定都市鉄道整備準備金繰入額	1,285	1,279
減損損失	—	2,093
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	3,222
その他	2,781	3,205
特別損失合計	4,331	10,373
税金等調整前四半期純利益	19,481	32,997
法人税等	11,440	11,846
少数株主損益調整前四半期純利益	—	21,150
少数株主利益	399	619
四半期純利益	7,642	20,530

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	19,481	32,997
減価償却費	33,528	33,722
のれん及び負ののれん償却額	1,513	△861
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	3,222
特定都市鉄道整備準備金の増減額 (△は減少)	338	332
工事負担金等受入額	△276	△935
工事負担金等圧縮額	264	572
固定資産除却損	8,187	3,228
持分法による投資損益 (△は益)	△2,174	△2,219
売上債権の増減額 (△は増加)	12,930	9,594
たな卸資産の増減額 (△は増加)	15,238	227
仕入債務の増減額 (△は減少)	△27,525	△20,805
受取利息及び受取配当金	△958	△684
支払利息	8,687	8,221
その他	10,175	1,756
小計	79,411	68,369
利息及び配当金の受取額	1,392	1,241
利息の支払額	△8,339	△8,233
法人税等の支払額	△11,636	△6,424
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,827	54,953
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△67,366	△58,903
固定資産の売却による収入	1,089	5,481
投資有価証券の取得による支出	△13,560	△1,248
投資有価証券の償還による収入	8,000	—
工事負担金等受入による収入	3,775	3,940
その他	233	△1,516
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,828	△52,246
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,445	13,040
長期借入れによる収入	60,763	45,199
長期借入金の返済による支出	△41,118	△83,574
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△20,000	—
社債の発行による収入	50,795	29,836
社債の償還による支出	△36,000	△15,000
配当金の支払額	△3,785	△3,750
その他	△1,408	△1,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,802	△15,383
現金及び現金同等物に係る換算差額	157	△27
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,040	△12,704
現金及び現金同等物の期首残高	41,988	39,780
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,947	27,076

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	交通事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	リテール 事業 (百万円)	レジャー・ サービス 事業 (百万円)	ホテル事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
営業収益及び営業利益									
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業 収益	98,417	65,389	285,133	71,242	43,271	56,234	619,688	—	619,688
(2) セグメント間の内部営 業収益又は振替高	470	12,863	1,302	8,214	279	14,990	38,121	(38,121)	—
計	98,887	78,252	286,436	79,456	43,551	71,225	657,810	(38,121)	619,688
営業利益又は営業損失(△)	12,447	8,466	2,219	626	△1,139	△34	22,584	168	22,753

(注) (1) 事業区分の方法

日本標準産業分類をベースに、経営の実態が具体的かつ適切に開示できるよう、事業を区分しております。

(2) 各事業区分の主要な事業内容

交通事業……………鉄軌道業、バス業
 不動産事業……………販売業、賃貸業、管理業
 リテール事業……………百貨店業、チェーンストア業、ショッピングセンター業
 レジャー・サービス事業……………広告業、ゴルフ業、有線テレビジョン放送業
 ホテル事業……………ホテル業
 その他事業……………鉄道車両関連事業、商社業

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

本国の営業収益の金額が、全セグメントの営業収益の金額の合計額に占める割合の90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

海外売上高が、連結営業収益の金額の合計額の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループ（当社及び連結子会社）の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、沿線地域を中心に、お客さまの日々の暮らしに密着したさまざまな領域で幅広い事業を展開しています。

したがって、当社グループは、サービスの種類別セグメントから構成されており、「交通事業」「不動産事業」「リテール事業」「レジャー・サービス事業」「ホテル事業」「その他事業」の6つの領域を報告セグメントとしております。各報告セグメントの主要な事業内容は以下のとおりであります。

交通事業	鉄軌道業、バス業
不動産事業	販売業、賃貸業、管理業
リテール事業	百貨店業、チェーンストア業、ショッピングセンター業
レジャー・サービス事業	広告業、ゴルフ業、有線テレビジョン放送業
ホテル事業	ホテル業
その他事業	鉄道車両関連事業、商社業

2. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	交通事業	不動産事業	リテール 事業	レジャー・ サービス 事業	ホテル事業	その他事業			
営業収益									
外部顧客への営業収益	92,572	84,860	255,477	69,385	41,696	46,985	590,977	—	590,977
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	1,243	12,367	1,290	7,345	266	12,321	34,836	△34,836	—
計	93,815	97,228	256,767	76,731	41,963	59,307	625,813	△34,836	590,977
セグメント利益	18,117	15,640	4,147	1,969	355	872	41,103	187	41,290

(注) 1 セグメント利益の調整額187百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報(参考)

(1)平成23年3月期 第2四半期連結決算の概要

①経営成績

平成23年3月期 第2四半期連結決算

	当期 (第2四半期) 億円	前年同期 (第2四半期) 億円	対前年同期比較		5月時点予想 (第2四半期) 億円	対5月時点予想比較	
			金額 億円	増減率 %		金額 億円	増減率 %
営業収益	5,909	6,196	△287	△4.6	5,896	13	0.2
営業利益	412	227	185	81.5	275	137	50.1
経常利益	396	201	194	96.7	225	171	76.2
四半期純利益	205	76	128	168.7	75	130	173.7

■前年同期比較

(A)営業収益 5,909 億円 (対前年同期 △287 億円)

- ・当社不動産販売業で、二子玉川ライズの販売などにより増収となるが、リテール事業で、前年度に(株)札幌東急ストアを譲渡したことなどにより、全体では減収。

(B)営業利益 412 億円 (対前年同期 185 億円)

- ・当社不動産販売業での二子玉川ライズの堅調な販売や、当社鉄軌道業での固定資産除却費減少などにより、全事業で増益。

(C)経常利益 396 億円 (対前年同期 194 億円)

- ・営業増益に加え、支払利息の減少が加わったことなどにより増益。

(D)四半期純利益 205 億円 (対前年同期 128 億円)

- ・特別損失において、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額の計上などがあったものの、営業増益などにより大幅な増益。

■5月時点予想比較

- ・「営業収益」は、当社不動産販売業で、土地販売の早期実現などがあったが、ホテル、リテール事業での減収もあり、ほぼ計画並み。
- ・「営業利益」は、当社不動産販売業で、土地販売の早期実現や各事業での費用の削減が寄与し、全事業で増益。
- ・「経常利益」は、営業増益に加え、持分法による投資利益の増加や支払利息の減少などにより、大幅な増益。
- ・「四半期純利益」は、特別損失の増加や法人税等の増加などにより、経常増益より減少するものの、大幅な増益。

②当社 鉄軌道業の輸送人員、旅客運輸収入

平成23年3月期 第2四半期決算

	輸送人員				旅客運輸収入			
	当期 (第2四半期) 千人	前年同期 (第2四半期) 千人	対前年同期比較		当期 (第2四半期) 百万円	前年同期 (第2四半期) 百万円	対前年同期比較	
			人員 千人	増減率 %			金額 百万円	増減率 %
合計	542,032	541,912	120	0.0	64,941	65,238	△297	△0.5
定期外	220,097	221,037	△940	△0.4	35,874	36,128	△254	△0.7
定期	321,935	320,875	1,060	0.3	29,067	29,110	△43	△0.1

③設備投資額・減価償却費

平成23年3月期 第2四半期決算

	設備投資額				減価償却費			
	当期	前年同期	対前年同期比較		当期	前年同期	対前年同期比較	
	(第2四半期) 億円	(第2四半期) 億円	金額 億円	増減率 %	(第2四半期) 億円	(第2四半期) 億円	金額 億円	増減率 %
交通事業	190	280	△89	△31.9	181	186	△5	△2.7
不動産事業	404	173	231	133.3	46	39	7	18.2
リテール事業	81	70	10	15.0	59	58	0	1.3
レジャー・サービス事業	29	21	8	37.8	22	22	△0	△0.2
ホテル事業	47	35	12	34.3	15	16	△0	△4.3
その他事業	6	14	△7	△54.1	12	12	△0	△1.4
消去又は全社	11	31	△20	—	△0	△0	0	—
合計	771	627	144	23.1	337	335	1	0.6

(2)平成23年3月期 通期連結業績予想

①経営成績

	当期 (通期予想) 億円	前期 (通期実績) 億円	対前期比較		5月時点予想 (通期予想) 億円	対5月時点予想比較	
			金額 億円	増減率 %		金額 億円	増減率 %
営業収益	11,572	12,301	△729	△5.9	11,710	△138	△1.2
営業利益	505	527	△22	△4.2	465	40	8.6
経常利益	465	461	3	0.8	405	60	14.8
当期純利益	150	148	1	0.7	115	35	30.4

■5月時点予想比較

- ・「営業収益」は、国内景気の先行き不透明感を勘案し、ホテル、リテール、その他事業など各事業で減収を見込む。
- ・「営業利益」は、不動産事業での販売差益の増加や、各事業での追加的な費用の削減などにより、全体で増益を見込む。
- ・「経常利益」は、営業増益に加え、持分法による投資利益の増加や支払利息の減少などを見込み、増益を見込む。
- ・「当期純利益」は、法人税等の増加などにより、経常増益から減少するものの、増益を見込む。

②当社 鉄軌道業の輸送人員、旅客運輸収入

	輸送人員				旅客運輸収入			
	当期	前期	対前期比較		当期	前期	対前期比較	
	(通期予想) 千人	(通期実績) 千人	人員 千人	増減率 %	(通期予想) 百万円	(通期実績) 百万円	金額 百万円	増減率 %
合計	1,066,161	1,066,673	△512	△0.0	128,553	129,129	△576	△0.4
定期外	438,505	440,205	△1,700	△0.4	71,498	71,931	△433	△0.6
定期	627,656	626,468	1,188	0.2	57,055	57,198	△143	△0.3

③設備投資額・減価償却費

	設備投資額				減価償却費			
	当期	前期	対前期比較		当期	前期	対前期比較	
	(通期予想) 億円	(通期実績) 億円	金額 億円	増減率 %	(通期予想) 億円	(通期実績) 億円	金額 億円	増減率 %
交通事業	562	598	△36	△6.1	375	388	△13	△3.4
不動産事業	677	415	261	62.8	114	78	35	44.5
リテール事業	142	167	△25	△15.1	126	122	3	2.5
レジャー・サービス事業	67	42	24	56.6	39	45	△6	△15.0
ホテル事業	57	50	6	12.5	34	33	0	2.1
その他事業	50	26	23	91.6	26	25	0	2.6
消去又は全社	20	39	△20	—	—	0	△0	—
合計	1,575	1,341	233	17.4	714	693	20	2.9

(3)連結損益計算書

①平成23年3月期 第2四半期連結決算(対前年同期比較)

区 分	(当期)	(前年同期)	対前年同期比較		主な増減事由
	第2四半期	第2四半期	億円	%	
営業損益	億円	億円	億円	%	
交通事業					□(輸送人員:合計+0.0%)
営業収益	938	988	△50	△5.1	当社鉄軌道△7、地方バス再編△43
営業費用	756	864	△107	△12.4	□(固定資産除却費△52)
営業利益	181	124	56	45.5	当社鉄軌道+55、地方バス再編△4、東急バス+6
不動産事業					
営業収益	972	782	189	24.2	当社販売+210、当社賃貸△3
営業費用	815	697	118	16.9	
営業利益	156	84	71	84.7	当社販売+71、当社賃貸△7
リテール事業					
営業収益	2,567	2,864	△296	△10.4	東急ストア△291、東急百貨店△2
営業費用	2,526	2,842	△315	△11.1	
営業利益	41	22	19	86.9	東急ストア△4、東急百貨店+4、のれん償却減+24
レジャー・サービス事業					
営業収益	767	794	△27	△3.4	東急エージェンシー△23
営業費用	747	788	△40	△5.2	
営業利益	19	6	13	214.4	東急エージェンシー+9
ホテル事業					
営業収益	419	435	△15	△3.6	東急ホテルズ等△15
営業費用	416	446	△30	△6.9	
営業利益	3	△11	14	-	東急ホテルズ等+10
その他の事業					
営業収益	593	712	△119	△16.7	東急車輛製造△61、東急ジオックス△44
営業費用	584	712	△128	△18.0	
営業利益	8	△0	9	-	東急車輛製造+9
消 去					
営業収益	△348	△381	32	-	
営業費用	△350	△382	32	-	
営業利益	1	1	0	-	
連 結 合 計					
営業収益	5,909	6,196	△287	△4.6	
営業費用	5,496	5,969	△472	△7.9	
営業利益	412	227	185	81.5	
営業外損益					
営業外収益	75	75	0	0.6	
受取利息及び配当金	6	9	△2	△28.6	
持分法による投資利益	22	21	0	2.1	
負のれん償却額	17	19	△2	△10.6	
その他営業外収益	29	24	4	19.2	
営業外費用	92	101	△9	△9.0	
支払利息	82	86	△4	△5.4	
その他営業外費用	10	14	△4	△30.7	
経常利益	396	201	194	96.7	
特別損益					
特別利益	37	36	0	1.8	
工事負担金等受入額	9	2	6	238.1	
特定都市鉄道整備準備金取崩額	9	9	-	-	
その他の特別利益	18	24	△5	△24.4	
特別損失	103	43	60	139.5	
工事負担金等圧縮額	5	2	3	116.2	
特定都市鉄道整備準備金繰入額	12	12	△0	△0.5	
その他の特別損失	85	27	57	206.4	資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額+32
税金等調整前四半期純利益	329	194	135	69.4	
法人税等	118	114	4	3.6	
少数株主損益調整前四半期純利益	211	-	-	-	
少数株主利益	6	3	2	55.0	
四半期純利益	205	76	128	168.7	

②平成23年3月期 第2四半期連結決算(対5月時点予想比較)

区 分	(当期)	(5月時点予想)	対5月時点予想比較		主な増減事由
	第2四半期	第2四半期	億円	%	
営業損益	億円	億円	億円	%	
交通事業					「(輸送人員:合計 △0.1%)
営業収益	938	941	△2	△0.3	- 当社鉄軌道 △6、東急バス +3
営業費用	756	774	△17	△2.2	
営業利益	181	167	14	8.5	- 当社鉄軌道 +8、東急バス +6
不動産事業					
営業収益	972	940	32	3.4	- 当社販売 +42
営業費用	815	858	△42	△4.9	
営業利益	156	82	74	90.7	- 当社販売 +63、当社賃貸 +7
リテール事業					
営業収益	2,567	2,575	△7	△0.3	- 東急ストア △18、東急百貨店 +20、ショッピングセンター △8
営業費用	2,526	2,557	△30	△1.2	
営業利益	41	18	23	130.4	- 東急ストア +3、東急百貨店 +4、ショッピングセンター +11
レジャー・サービス事業					
営業収益	767	765	2	0.3	- 東急エージェンシー +9
営業費用	747	750	△2	△0.3	
営業利益	19	15	4	31.3	- 東急エージェンシー +3
ホテル事業					
営業収益	419	438	△18	△4.2	- 東急ホテルズ等 △17
営業費用	416	443	△26	△6.1	
営業利益	3	△5	8	-	- 東急ホテルズ等 +7
その他の事業					
営業収益	593	584	9	1.6	- 東急車輛製造 △4、東急ジオックス +10
営業費用	584	586	△1	△0.3	
営業利益	8	△2	10	-	- 東急車輛製造 +7
消 去					
営業収益	△348	△347	△1	-	
営業費用	△350	△347	△3	-	
営業利益	1	-	1	-	
連 結 合 計					
営業収益	5,909	5,896	13	0.2	
営業費用	5,496	5,621	△124	△2.2	
営業利益	412	275	137	50.1	
営業外損益					
営業外収益	75	57	18	33.1	
受取利息及び配当金	6	7	△0	△2.2	
持分法による投資利益	22	7	15	217.0	
負のれん償却額	17	17	0	1.7	
その他営業外収益	29	26	3	13.7	
営業外費用	92	107	△14	△13.7	
支払利息	82	90	△7	△8.6	
その他営業外費用	10	17	△6	△40.6	
経常利益	396	225	171	76.2	
特別損益					
特別利益	37	15	22	148.2	
工事負担金等受入額	9	6	3	56.0	
特定都市鉄道整備準備金取崩額	9	9	0	5.2	
その他の特別利益	18	-	18	-	
特別損失	103	76	27	36.5	
工事負担金等圧縮額	5	6	△0	△4.6	
特定都市鉄道整備準備金繰入額	12	13	△0	△1.6	
その他の特別損失	85	57	28	49.5	
税金等調整前四半期純利益	329	164	165	101.2	
法人税等	118	85	33	39.4	
少数株主損益調整前四半期純利益	211	79	132	167.7	
少数株主利益	6	4	2	54.9	
四半期純利益	205	75	130	173.7	

③平成23年3月期 通期連結業績予想(対前期・対5月時点予想比較)

区 分	(当期)	(前期)	対 前 期 比 較		(5月時点)	対5月時点予想比較	
	通期予想	通期実績	億円	%	通期予想	億円	%
営 業 損 益							
交 通 事 業							
営業収益	1,876	1,949	△73	△3.8	1,886	△10	△0.5
営業費用	1,607	1,717	△110	△6.4	1,626	△19	△1.2
営業利益	269	232	36	15.8	260	9	3.5
不 動 産 事 業							
営業収益	1,604	1,640	△36	△2.2	1,622	△18	△1.1
営業費用	1,465	1,411	53	3.8	1,506	△41	△2.7
営業利益	139	228	△89	△39.2	116	23	19.8
リ テ ー ル 事 業							
営業収益	5,172	5,579	△407	△7.3	5,189	△17	△0.3
営業費用	5,108	5,540	△432	△7.8	5,141	△33	△0.6
営業利益	64	38	25	65.5	48	16	33.3
レ シ ャ ー ・ サ ー ビ ス 事 業							
営業収益	1,529	1,533	△4	△0.3	1,550	△21	△1.4
営業費用	1,502	1,518	△16	△1.1	1,521	△19	△1.2
営業利益	27	14	12	84.8	29	△2	△6.9
ホ テ ル 事 業							
営業収益	855	869	△14	△1.7	899	△44	△4.9
営業費用	867	884	△17	△1.9	908	△41	△4.5
営業利益	△12	△14	2	—	△9	△3	—
そ の 他 事 業							
営業収益	1,215	1,493	△278	△18.7	1,279	△64	△5.0
営業費用	1,196	1,467	△271	△18.5	1,258	△62	△4.9
営業利益	19	26	△7	△27.2	21	△2	△9.5
消 去							
営業収益	△679	△765	86	—	△715	36	—
営業費用	△678	△766	88	—	△715	37	—
営業利益	△1	1	△2	—	—	△1	—
連 結 合 計							
営業収益	11,572	12,301	△729	△5.9	11,710	△138	△1.2
営業費用	11,067	11,773	△706	△6.0	11,245	△178	△1.6
営業利益	505	527	△22	△4.2	465	40	8.6
営 業 外 損 益							
営業外収益	154	139	14	10.5	145	9	6.2
受取利息及び配当金	13	18	△5	△30.8	14	△1	△7.1
持分法による投資利益	49	35	13	39.0	39	10	25.6
負ののれん償却額	35	38	△3	△8.7	35	—	—
その他営業外収益	57	47	9	21.3	57	—	—
営業外費用	194	205	△11	△5.6	205	△11	△5.4
支払利息	165	172	△7	△4.3	177	△12	△6.8
その他営業外費用	29	32	△3	△12.0	28	1	3.6
経常利益	465	461	3	0.8	405	60	14.8
特 別 損 益							
特別利益	65	240	△175	△73.0	35	30	85.7
工事負担金等受入額	18	7	10	130.3	14	4	28.6
特定都市鉄道整備準備金取崩額	19	18	0	0.3	19	—	—
その他の特別利益	28	214	△186	△86.9	2	26	—
特別損失	230	274	△44	△16.1	200	30	15.0
工事負担金等圧縮額	16	7	8	109.1	15	1	6.7
特定都市鉄道整備準備金繰入額	25	25	△0	△1.7	25	—	—
その他の特別損失	189	241	△52	△21.6	160	29	18.1
税金等調整前当期純利益	300	428	△128	△29.9	240	60	25.0
法人税等	137	263	△126	△47.9	113	24	21.2
少数株主損益調整前当期純利益	163	—	—	—	127	36	28.3
少数株主利益	13	16	△3	△19.3	12	1	8.3
当期純利益	150	148	1	0.7	115	35	30.4

(4)平成23年3月期 個別決算の概要

①経営成績

平成23年3月期 第2四半期決算

	当期 (第2四半期) 億円	前年同期 (第2四半期) 億円	対前年同期比較		5月時点予想 (第2四半期) 億円	対5月時点予想比較	
			金額 億円	増減率 %		金額 億円	増減率 %
営業収益							
鉄軌道事業	733	740	△7	△1.0	739	△5	△0.8
不動産事業	837	640	197	30.9	793	44	5.6
不動産販売業	586	375	210	56.2	544	42	7.8
不動産賃貸業	251	264	△13	△5.0	249	2	0.9
営業収益計	1,570	1,380	190	13.8	1,532	38	2.5
営業利益							
鉄軌道事業	167	111	55	50.2	159	8	5.4
不動産事業	163	104	59	57.0	86	77	90.4
不動産販売業	121	49	71	144.8	58	63	109.2
不動産賃貸業	42	54	△12	△22.5	28	14	51.5
営業利益計	331	215	115	53.5	245	86	35.2
経常利益	300	167	132	78.7	199	101	50.8
四半期純利益	205	84	120	142.7	130	75	58.1

②設備投資額・減価償却費

平成23年3月期 第2四半期決算

	設備投資額				減価償却費			
	当期 (第2四半期) 億円	前期 (第2四半期) 億円	対前年同期比較		当期 (第2四半期) 億円	前期 (第2四半期) 億円	対前年同期比較	
			金額 億円	増減率 %			金額 億円	増減率 %
鉄軌道事業	168	297	△129	△43.5	161	164	△2	△1.7
うち、当社工事	149	277	△127	△46.0	—	—	—	—
うち、受託工事	18	20	△1	△9.3	—	—	—	—
不動産事業	244	191	53	27.8	56	44	11	26.9
不動産販売業	1	6	△5	△79.3	2	2	△0	△25.6
不動産賃貸業	243	185	58	31.4	54	41	12	30.5
その他	55	37	17	48.4	—	—	—	—
合計	468	526	△58	△11.1	217	208	9	4.4

(5)平成23年3月期 通期個別業績予想

①経営成績

	当期 (通期予想) 億円	前期 (通期実績) 億円	対前期比較		5月時点 (通期予想) 億円	対5月時点予想比較	
			金額 億円	増減率 %		金額 億円	増減率 %
営業収益							
鉄軌道事業	1,454	1,472	△18	△1.3	1,466	△12	△0.8
不動産事業	1,298	1,355	△57	△4.2	1,315	△17	△1.3
不動産販売業	771	822	△51	△6.2	786	△15	△1.9
不動産賃貸業	527	533	△6	△1.2	529	△2	△0.4
営業収益計	2,752	2,827	△75	△2.7	2,781	△29	△1.0
営業利益							
鉄軌道事業	246	209	36	17.3	242	4	1.7
不動産事業	159	250	△91	△36.5	123	36	29.3
不動産販売業	107	146	△39	△27.1	89	18	20.2
不動産賃貸業	52	103	△51	△49.8	34	18	52.9
営業利益計	405	460	△55	△12.0	365	40	11.0
経常利益	316	364	△48	△13.4	266	50	18.8
当期純利益	220	56	163	288.1	190	30	15.8

②設備投資額・減価償却費

	設備投資額				減価償却費			
	当期 (通期予想) 億円	前期 (通期実績) 億円	対前期比較		当期 (通期予想) 億円	前期 (通期実績) 億円	対前期比較	
			金額 億円	増減率 %			金額 億円	増減率 %
鉄軌道事業	524	556	△32	△5.8	332	340	△7	△2.1
うち、当社工事	452	487	△35	△7.3	—	—	—	—
うち、受託工事	72	69	2	4.3	—	—	—	—
不動産事業	704	468	236	50.4	137	94	42	45.2
不動産販売業	7	3	3	100.0	4	5	△1	△21.8
不動産賃貸業	697	465	232	50.0	133	89	44	49.4
その他	42	15	27	174.2	—	—	—	—
合計	1,272	1,041	230	22.2	470	435	35	8.2